

第30期（令和8年度）リーダー養成ゼミナール 講義・講師一覧

講義	概要 (敬称略)
① 〔ガイダンス/オンライン〕 全国セルフ協・日本セルフセンターとは	講師 志賀 正幸（セルフ協 調査・研究・研修委員長/セルフ士） 本講座を受講する上での前提知識となる、全国セルフ協・日本セルフセンターの歴史や果たしている役割について解説します。
① 〔前期面接授業/対面〕 基調報告	講師 叶 義文（セルフ協会長/セルフ士） 全国セルフ協の取り組みに加え、社会就労センターを取り巻く障害福祉制度の動向について解説します。
② 〔前期面接授業/対面〕 マネジメント“チームワーク” ※講義・グループディスカッション	講師 野々下 哲也（セルフ協 調査・研究・研修副委員長/セルフ士） “チームワーク”は組織力向上に欠かせません。事業所のリーダーに求められるチームワークを高めるためのスキルを学びます。
③ 〔前期面接授業/対面〕 マネジメント“人材育成・リーダーシップ” ※講義・グループディスカッション	講師 小澤 啓洋（日本セルフ士会 会長/セルフ士） 多くの事業所での課題“人材育成”。より良い人材育成を行うためのスキルを、“リーダーシップ”とともに学びます。
④ 〔前期面接授業/対面〕 制度改革ディスカッション ※講義・グループディスカッション	講師 井上 忠幸（セルフ協 制度・政策・予算対策委員長/セルフ士） セルフを取り巻く環境は刻々と変化しています。ディスカッションを通して、時機を捉えたテーマや『働く・くらす』を支える』といった普遍的なテーマについて考えます。
⑤ 〔前期面接授業/対面〕 就労支援の原点 ※講義・ディスカッション	講師 鈴木 暢（セルフ協 副会長/セルフ士） セルフの歴史、定義、目的や機能論について解説するとともに、「働く・くらす」を支える制度がどうあるべきか一緒に考えます。
⑥ 〔前期面接授業/対面〕 権利擁護・意思決定支援	講師 中尾 富嗣（セルフ士） 意思決定支援・権利擁護の現状と課題、支援者の役割について、解説します。
⑦ 〔中期オンライン授業/オンライン〕 地域での生活を支える相談支援のあり方	講師 中島 秀夫（日本相談支援専門員協会 名誉顧問） 相談支援の現状と課題、働きながら地域で生活することを支える相談支援の役割について、解説します。
⑧ 〔中期オンライン授業/オンライン〕 就労移行支援・定着支援・選択支援事業について学ぶ	講師 谷山 恵一（就労移行支援事業部会 副部会長/セルフ士） 10月から始まる就労選択支援事業の仕組みや関連制度、就労移行支援事業・就労定着支援事業での支援のポイントを学びます。
⑨ 〔中期オンライン授業/オンライン〕 障がい者雇用の現状と課題	講師 藤尾 健二（全国就業支援ネットワーク 代表理事） 障害者雇用の現状と課題、一般就労にむけた就労支援のあり方を学びます。
⑩ 〔後期面接授業/対面〕 事業振興について学ぶ（基礎編） ※講義・グループディスカッション	講師 寺口 能弘（セルフ協 事業振興委員長） セルフにおける事業振興の意義を学ぶとともに、地域で行われている実践事例を踏まえ、事業振興のポイントを学びます。
⑪ 〔後期面接授業/対面〕 事業振興について学ぶ（コンセプトメイキングのワークショップ） ※講義・ワークショップ	講師 加藤 未礼（おおきな木 代表） 事業を進める上では共通のコンセプトが重要です。本講座では、ワークショップを通して、コンセプト作りのポイントを学びます。
⑫ 〔後期面接授業/対面〕 事業振興について学ぶ（実践編） ※講義・ディスカッション	講師 志賀 正幸、野々下 哲也、小澤 啓洋 全国の事業振興の実践事例を分析し、取り組み内容の見える化を行い、受講者の事業所での今後の実践に繋がります。
⑬ 〔修了式/対面〕 特別講義	講師 綿 祐二（日本福祉大学福祉経営学部 教授/ 社会福祉法人睦月会 理事長）

(役職は3月31日現在)

第30期（令和8年度）リーダー養成ゼミナール お申込みに係る留意事項

1. お申込み方法について

- ◆ WEB（Google フォーム）による受付とさせていただきます。下記 URL（もしくは QR コード）より『全国社会就労センター協議会 第30期（令和8年度）リーダー養成ゼミナール受講申込書』（Google フォーム）に進み、必要事項をご入力の上、令和8年5月29日（金）までにお申し込みください。

〔全国社会就労センター協議会 第30期（令和8年度）リーダー養成ゼミナール受講申込書（Google フォーム）〕
<https://forms.gle/AGkLz6dyLgAW5nh78>



★情報保障★

手話通訳、要約筆記を希望される方は「受講申込書（Google フォーム）」の「情報保障」欄でお知らせください。その他の情報保障が必要な場合は、事前に下記事務局までご連絡ください。

2. 受講の承認について

- ◆ 審査の上、6月中旬を目途に申込者本人に通知します。受講料の振込先等はその際にご案内いたします。

3. 本講座の修了について

- ◆ 全日程を受講し、各プログラムにおける課題や修了レポートをご提出いただいたうえで、その内容を基に修了に足ると認められた方には、修了式において「セルフ士」資格（称号）をセルフ協会長より授与いたします。
- ◆ 講義欠席やレポート未提出等により1年間で本講座が修了できなかった場合は、翌年度に限り補講（未修了の科目を受講）に参加可能です。なお、講義欠席等による受講料の返金はいたしません。

★日本セルフ士会について★

本講座の修了を入会資格とし、さらなるリーダーとしての資質向上や研鑽などを目的に、研修・交流等に係る事業を実施している全国セルフ協の内部組織です。

4. 個人情報の取り扱いについて

- ◆ 受講申込時に記載いただいた個人情報は、本ゼミナールにおける参加者名簿の作成、各種管理及び日本セルフ士会に係る入会勧奨、企画、各種資料の送付に使用いたします。

★参加者名簿の作成について★

事務局において、参加者の把握、参加者同士の交流に資するため、受講申込時の情報を基に、参加者名簿を作成し、受講者に配布いたします。

5. その他

- ◆ 本講座では、次のテキストを使用します。
『社会就労センターハンドブック 働く支援のあり方』
 - ※ 社会就労センターハンドブックは受講決定通知と一緒に進呈します。
 - ※ ゼミナール毎に、別途、参考資料をご購入いただく場合がございます。

